

発行：(一社)福井県建築士会 〒910-0854福井市御幸3-10-15(福井県建設会館) TEL(0776)24-8781/FAX(0776)24-9570
登録番号：T1210005000262 E-mail: info@fukuiken-kenchikushikai.or.jp HP: http://www.fukuiken-kenchikushikai.or.jp/

令和7年度 監理技術者講習 開催のお知らせ

本講習は公益社団法人日本建築士会連合会が国土交通省より「監理技術者講習」の登録講習機関の認可を受け、福井県建築士会が開催するものです。本年度は右記の日程表のとおり開催します。特に、一級建築士、一級建築施工管理技士、一級電気工事施工管理技士、一級管工事施工管理技士等の建築工事分野でご活躍されている監理技術者を対象に、実務に役立つ充実した内容の講習を行いますので、この機会に多くの建築施工系監理技術者の受講をお願いします。

受講申込：随時行っています。

受講料：テキスト・講習修了ラベル代込、税込

・WEB申込み…9,500円/1名 ・郵送・窓口申込み…10,000円/1名

講義の内容：DVDによる講義＋修了試験(計360分)行います。

申込み方法：日本建築士会連合会のホームページで「監理技術者講習」の申込ページをご覧ください。

<http://www.kenchikushikai.or.jp/> ※企業一括申込み(2名以上)が可能です。詳しくは下記まで電話下さい。

問合せ先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781 まで

土木系の監理技術者の
受講も可能です。

◆令和7年度監理技術者講習 日程表

会場	開催日		
福井	4月2日(水)	6月4日(水)	8月6日(水)
	10月1日(水)	12月3日(水)	2026年 2月4日(水)
敦賀	6月26日(水)	10月28日(火)	2026年 2月25日(水)

福井会場/第2演習室(定員12名) 敦賀会場/会議室(定員15名)

◆会場所在地

【福井会場】福井県中小企業産業大学校
(福井市下六条町16-15)

【敦賀会場】プラザ萬象(敦賀市東洋町1-1)

建築士会が行う監理技術者講習の特色▶①建築に特化した実務に役立つ講習 ②わかりやすく利便性の高いテキスト使用 ③建築士会CPD単位6単位の付与 ④左記以外に建築士会CPD制度加入者の方は建築士会連合会のWEB問題回答でのCPD単位(2ヶ月に一度3単位取得可能年間最大18単位)が受講後5年間取得可能となります。

お知らせ

令和7年度

一級・二級・木造建築士定期講習について

定期講習は建築士法により建築士事務所に所属する建築士が3年に1回必ず受講しなければならないこととなっております。

令和4年度中に受講された方は、令和7年度中に受講する義務があります。未受講の方は建築士法違反になりますので、対象の方は必ず受講するようお願いいたします。

建築士会では下記のとおり開催します。

受講申込みは、原則として「インターネットによる受付」のみとなります。(公財)建築技術教育普及センターホームページにてお申し込みください。なお、パソコン・スマホ・タブレット等による申込みを行うことが出来ない事由がある方につきましては、福井県建築士会にお電話ください。

第1回 ~~令和7年7月7日(月)~~ (定員70名)

第2回 令和8年2月18日(水) (定員31名)

ところ：福井県中小企業産業大学校
(福井市下六条町16-15)

受講料：12,980円 講義方式：DVD講習

※CPD単位が6単位つきます。昼食を用意しています。

令和7年度

既存住宅状況調査技術者講習開催

平成28年6月に宅地建物取引業法が一部改正され、平成30年4月から既存住宅の売買時に「既存住宅状況調査」の説明が義務付けされました。調査の実施は、登録機関の講習を終了した建築士の方に認められる新たな建築士業務です。今年は令和4年度に資格取得された方の3年目の更新時期となります。下記のとおり更新講習1回と新規講習1回を計画しました。是非受講していただきますようご検討ください。

更新講習 CPD2単位(定員24名)

とき：令和7年11月12日(水) 13:30～17:00

ところ：福井県中小企業産業大学校 第1中教室

受講料：Web申込…17,000円(税込)、郵送申込…17,600円(税込)

新規講習 CPD5単位(定員12名)

とき：令和7年12月10日(水) 9:30～17:00

ところ：福井県中小企業産業大学校 第2演習室

受講料：Web申込…21,450円(税込)、郵送申込…22,000円(税込)

申込方法：日本建築士会連合会HPよりお申し込みください。
<http://www.kenchikushikai.or.jp>

問合せ先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781まで

CPD認定教材の単位取得のお知らせ

会誌「建築士」連載講座等の認定教材の履修登録は、学習後に誌上に掲載される設問への解答をCPD参加者がネット上の専用画面(建築士会CPDシステム・参加者用画面)で入力し、正解の場合にCPD単位として登録されます。

システムの使用には、以下のURLからシステムにログインして行います。 https://jaeic-cpd.jp/login_user.php

情報提供コーナー

- 「大臣認定を取得した防耐火構造の外壁等について認定仕様に記載のない断熱材を充てんして建築することについて」(R7.6.30付け国住指第150号、国住参建第1574号)日本建築士会連合会HPの新着情報(R7.7.10)に掲載されています。
国土交通省HP： https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/jutakukentiku_house_fr_000186.htmlもご参照ください。
- 国土交通省HP「子育てグリーン住宅支援事業」新着情報(R7.7.1)新築住宅の補助金について第3期交付申請の受付開始が掲載されています。 <https://kosodate-green.mlit.go.jp>

建築士の日関連イベント

「酒蔵とまちづくり」研修見学会



と き：令和7年10月5日(日) 13:00～15:00

と ころ：越前市 吉野公民館 2階 講堂

主 催：福井県建築士会 まちづくり委員会・南越支部

公開講座

「酒づくりの建築とまちなみ」

越前市文化財保護委員 高嶋 猛氏

「酒づくりの歴史」

片山酒造株式会社 蔵元杜氏 片山 達夫氏

公開見学会

片山酒造株式会社 主屋・酒蔵

無料・事前申込み制 先着60名（一般を含む）

安久建築事務所 TEL 0778-24-3672 FAX 0778-24-1553

メール：ankyuken-an2@forest.ocn.ne.jp

（平日9:00～17:00）

締 切 り：9月30日(火)

県産材を活用した
非住宅建築物の木造化に向けた研修会



主 催：福井県県産材活用課、
福井県建築士会青年部会共同企画

と き：令和7年10月9日(木) 10:00～15:30

と ころ：福井県総合グリーンセンター多目的ホール

午前の部 講演会等

- ・「森林・林業の現状や補助金を含めた木材利用に関する説明」
- ・講演会：「施設系平屋の木造化」

講師：ウッド・ハブ合同会社 實成 康治 代表

午後の部 現地見学会（※實成氏が携わった施設予定）

移 動：中型バスにて移動予定

定 員：25名程度 費 用：無料

対 象：建築士会会員 ＊昼食は各自ご用意ください

申込み方法・問合先：

1. 右の二次元コード
2. 各支部青年部会長
3. (一社)福井県建築士会
TEL0776-24-8781 FAX0776-24-9570



申込み締切り：9月19日(金)

福井の文化財を未来へプロジェクト



文化財修理技術者向け現場研修会
in 中村家住宅①

主催：福井県生涯学習・文化財課、受託：福井県建築士会

昨年度に続き、福井県内で多くの文化財の修理が行われている状況を活かし、技術者の養成と技術力向上のための研修会を開催します。今年度は5回シリーズ。第2回は重要文化財・中村家住宅です。ぜひご参加をお待ちしています！

と き：令和7年9月7日(日) 10:00～17:00

と ころ：中村家住宅(南越前町河野1-55)

対 象：文化財や歴史的建造物の修理に携わる又は興味のある技術者(設計監理者、施工技術者)および技能者(各種職人等)、行政担当者、建築を専攻する高校生・大学生(高校生は引率者同伴)

内 容：午前：修理現場見学、午後：部材の実測調査、左官工事解説、土壁塗体験①(小舞、荒壁付)

講 師：京都伝統建築技術協会、山本製材、坂井順一氏

参 加 費：無料

定 員：30名(定員を超える場合は県内在住または勤務の方を優先)

申 込：事前申込が必要。締切9月2日(火)

右の二次元コードから、または下記のメールアドレスに申し込みください。



備 考：集合場所、持物等の詳細は申込受付後にメールを送信。希望者にCPD単位を発行。
建築士会HPの研修案内チラシもご覧ください。

問合：福井県建築士会文化財研修担当
shibata3904@gmail.com

今後の研修は下記で開催。ぜひご予定ください！

- 重文中村家住宅(南越前町)修理進捗に併せ3回シリーズ
11月29日(土)、3月1日(日)
- 小浜市小浜西組重伝建地区 11月15日(土)

福井県戦後建築アーカイブ展 ローカル・アーキテクト像を求めて



高木相良・匠 父子 真宗大谷派 福井別院 1969年



第3回 社寺建築のモダニズム 高木 相良 展

日時 2025年9月13日(土)、14日(日)、15日(月・祝)

会場 福井県立美術館1階ギャラリー (入場無料)

展示解説 9月15日(月) 10:00～11:30 (同館 講堂) 「高木相良の仕事」(申込不要)

高木相良(1915～2010)は、越前市の真宗出雲路派本山・毫攝寺の門前にて宮大工の家庭で生まれ育ち、戦後復興期に福井市の合同建築事務所設計技術を修得しました。1955年頃に独立後、社寺建築を新たに「鉄筋コンクリート造」で設計する困難な道を切り拓き、次世代の子息・匠(1944～2022)や若手育成に尽力しつつ、福井を拠点に北海道から九州に至る全国各地で200件を超えるモダニズムの社寺建築美を一貫して創り続け、独自の建築スタイルを確立したのです。福井市内の代表作に真宗大谷派「燈明寺」「浄得寺」「福井別院」や真宗本願寺派「西別院・門徒会館」「照護寺」「法円寺」のほか、「神明神社／宝永」「護国神社・秀芳館」など数多く、また伝統木造の社寺建築の新築や修復・実測調査、史料収集も含めて学術的に重要です。興味のある方は、ぜひお越しください。

主 催 福井工業大学市川研究室

問合先 E-mail：hidei@fukui-ut.ac.jp

後 援 福井県建築士会、日本建築学会北陸支部福井支所
福井県建築士事務所協会、日本建築家協会JIA福井地域会